



人的交流プロジェクトチーム発行
R7・2号
令和7年5月
小田原支援学校 支援連携部

題字:小田原支援学校 大井分教室 高等部生徒作品

小田原支援学校 地域との連携

ボランティアさんとのふれあい

小田原支援学校では、地域のボランティアさんに教育活動をお手伝いいただいています。

毎年5月に本校で小田原市社会福祉協議会に協力していただき、ボランティア講座を開講しています。先日2日間にわたりボランティア講座を実施し、地域の方々にご参加いただきました。

本校の支援連携部の職員から、小田原支援学校の取り組みや障がいの理解についてのお話を、また、児童養護施設の施設長さんからは「障害のある子どもたちが地域で生活すること」というテーマでお話しいただきました。早速6月からボランティアさんとして本校で子どもたちを支援していただくことになっています。

校外歩行では一緒に手をつないで歩いてもらったり、一緒に遊んでもらったり、子どもたちはボランティアさんたちが大好きです。特別支援学校で学ぶ子どもたちにとって、ボランティアさんとのふれあいは、豊かな社会生活を送っていくうえでとても貴重な経験となっています。

ボランティアさんは本校では随時募集しています。ご興味のある方は是非ご連絡ください。



夏の公開研修会を開催します！



小田原支援学校で、令和7年7月24日(木)、25日(金)の2日間、夏の公開研修会が開かれます。テーマは「まるごとインクルーシブ！」です。

25日(金)午前中は、埼玉県戸田市教育委員会の藤本恵美氏による講演「誰一人取り残されない学校づくりに向けて」を行います。藤本氏は民間教育企業に勤めた後、戸田市が独自に行っていった「教育行政プロ」枠で入庁、3年の経験の後に指導主事となり、主にインクルーシブ教育に携わっています。学校における多様な教育的ニーズの対応として、ユニバーサルな支援を行う多層的な支援システムの導入や、子どものできていることに着目し、望ましい行動を増やしていくことを目指すポジティブな行動支援の導入により、日々の教育活動全般においてインクルーシブ教育に取り組んでいるということです。

25日午後は、足柄小学校でのインクルーシブ教育の取り組みの報告発表、教材教具展示や福祉機器展示も行います。どなたでもご参加いただけますので、QRコードよりお申込みください。

チラシは小田原支援学校のホームページにも掲載されていますのでご覧ください。

夏の公開研修会申し込み QR コード

